

あじさい会館の日

世界アルツハイマーデー啓発事業

認知症で
人生終わりになんて、
僕がさせない。

同時開催

講話「認知症の理解や支援について」
「認知症当事者の話し」

時間 13時～14時5分
(開場 12時30分)

入場無料

9月22日(土)

相模原市立 あじさい会館ホール

題名 映画 ケアニン～あなたでよかった～

開場 12時30分

上映 14時15分～16時15分

入場料 500円(全席均一料金)

チケットの販売 下記事務所にて(8月1日～)

・相模原市立 あじさい会館 管理事務室 ※問い合わせ 042-759-3963

・市社会福祉協議会 緑区事務所(緑区合同庁舎2階)・市社会福祉協議会 南区事務所(南保健福祉センター1階)

ケアニン

～あなたでよかった～

戸塚純貴 松本若菜 山崎 一/水野久美

藤原令子 菜葉菜 小市慢太郎

監督:鈴木浩介 主題歌:香川裕光「星降る夜に」

原案・エグゼクティブプロデューサー:山国秀幸 プロデューサー:吉見秀樹/金延宏明/長田安正/柳瀬太郎 共同プロデューサー:小川明日香 特別協力:加藤忠相(あおいけあ)

脚本:藤村磨実也 音楽:遠藤 浩二 撮影:西村敏彦 照明:宮尾康史 美術/装飾:都留啓亮 録音:重松健太郎 編集:佐野由里子 技術プロデューサー:瀬戸井正俊 監督補:綾部真弥

ラインプロデューサー:平山高志 介護指導:鈴木 真 スタイリスト:田中トモコ/網野正和 ヘアメイク:遠山直美

特別協賛:UAゼンセン日本介護クラフトユニオン/東北福祉大学/株式会社アズパートナーズ/株式会社エス・エム・エス/株式会社長谷工シニアホールディングス/株式会社デジタル・スタンダード

製作:「ケアニン」製作委員会(ワンダーラボラトリー/ライブラリー・コンテンツサービス/ノブピクチャーズ/ユナイテッドエンタテインメント/HORIZON/エイチエムプラス)

配給・宣伝:ユナイテッドエンタテインメント ©2017「ケアニン」製作委員会 2017年/日本/カラー/ステレオ/105分

推薦:厚生労働省 神奈川県 文部科学省特別選定作品 後援:藤沢市

www.care-movie.com



主催 相模原市立あじさい会館
共催 友知草の会・城山町家族を支える会ほっと
ふじの介護者の会・若年性認知症家族の会じゅりの会
相模原市
協賛 一般社団法人 相模原市高齢者福祉施設協議会

ケアニン = 介護、看護、医療、リハビリなど、人の「ケア」に関わり、自らの仕事に誇りと愛情、情熱を持って働いている全ての人

「こんな仕事やられるか、どこにやりがいがあるんだ、どこが楽しんだ…ってか？」

「思っていないけど」

「えっ思わないの？スゲエな。俺なんか新人の頃は毎日思っていたけどな。少しは思うだろ？」

「…まあ、少しは」

「人間だから当然だよ。こっちは人間なら、向こうも人間。感情もあればプライドもあるんだ」

介護職員が30万人不足！

高齢化がピークを迎える2025年に(厚労省調べ)

“3K(きつい、汚い、危険)”のイメージが先行する介護の仕事は、肉体的にも精神的にも厳しい仕事です。しかしこれほど人と本音で向き合え、感動する仕事はないと長く介護に携わる人たちは胸を張ります。映画「ケアニン～あなたでよかった～」は、神奈川県藤沢市に実在する「おたがいさん(株式会社あおいけあ)」をはじめとする30ヶ所もの介護福祉施設や専門学校、関連団体に取材のご協力をいただき、シナリオを一つずつ積み上げていきました。この作品には介護という仕事を通して働くことの意味や、人と人、地域との繋がりやの尊さが描かれており、この中で語られているセリフの一つ一つが全て実際の現場からとった生きた言葉なのです。そうした日々の介護現場で働く人たちの姿を追いかけていくうちに自然と、人生に前向きになれる心温まる感動のストーリーが出来上がりました。それが本作「ケアニン～あなたでよかった～」です。

「…経験を積むんだよ。それが身になる。現場に慣れて人間と向き合えるようになったら、圭も一人前のケアニンだ」

「けあにん…？」

「ケアする人間。介護福祉士って言うときゃ堅くなるしいじゃん」

「人のために仕事がしたい」「じいちゃんばあちゃんが好きだから」そんな理由で介護の仕事を目指す若者を、私たちは「介護ってすてきだぞ」って迎えることができているだろうか？大森圭が誇りをもって働ける現場をつくらう！

株式会社あおいけあ
代表取締役 加藤忠相



認知症で人生終わりになんて、僕がさせない——。

大森圭(男性・21)は新人の介護福祉士。高校卒業後、これといってやりたいことがなかった圭は、漠然とした理由で介護の専門学校へ入学。卒業後、圭が働くことになったのは、郊外にある小規模介護施設。高齢者たちと上手くコミュニケーションが取れず、悩む日々が続くなか、圭が初めてメインで担当することになったのは、認知症の星川敬子79歳。試行錯誤しながらも、先輩スタッフたちの協力もあり、少しずつ敬子との関係性を深めていく。「なんとなく」で始めた介護の仕事に、いつしか本気で向き合うようになっていく圭だったが…



戸塚純貴 松本若菜 山崎 一 /水野久美 藤原令子 菜葉菜 小市慢太郎 ほか

監督:鈴木浩介 主題歌:香川裕光「星降る夜に」

原案:エグゼクティブプロデューサー:山岡秀幸 プロデューサー:吉見秀樹/金延宏明/長田安正/柳瀬太郎 共同プロデューサー:小川明日香 特別協力:加藤忠相(あおいけあ) 脚本:藤村南史也 音楽:遠藤浩二 撮影:西村敏彦 照明:宮尾康史
美術/装飾:都留啓亮 録音:重松健太郎 編集:佐野由里子 技術プロデュース:瀬戸井正俊 監督補:鎌部良跡 ラインプロデューサー:平山高志 介護指導:鈴木 真 スタylist:田中トモコ/柳野正和 ヘアメイク:遠山直美
特別協賛:UAゼンセン日本介護クラブユニオン/東北福祉大学/株式会社アズパートナーズ/株式会社エヌ・エム・エス/株式会社長谷工シニアホールディングス/株式会社デジタル・スタンダード 協力:全国社会福祉法人経営者協議会
全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会/一般社団法人全国介護付きホーム協会/公益社団法人全国老人福祉施設協議会/公益社団法人全国老人保健施設協議会/公益社団法人日本介護福祉士会
公益社団法人日本介護福祉士養成施設協議会/一般社団法人日本在宅介護協会/NPO法人未来をつくるkaigoカフェ/一般社団法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会 推薦:厚生労働省 神奈川県 文部科学省特別選定作品 後援:藤沢市
製作:「ケアニン」製作委員会(ワンダーラボラトリー/ライブラリーコンテンツサービス/ノブピクチャーズ/ユナイテッドエンタテインメント/HORIZON/エイチエムプラス) 配給:宣伝:ユナイテッドエンタテインメント
©2017「ケアニン」製作委員会 2017年/日本/カラー/ステレオ/105分

www.care-movie.com @care_movie caremovie

世界アルツハイマーデーって…!?

1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらすことを目的としています。